

2015年統一地方選挙を終えて 2015年4月28日 東京・生活者ネットワーク

■江戸川、品川、中野、狛江、八王子、東村山で議席増！

2015年統一地方選後半戦。東京・生活者ネットワークは、都内28自治体に51人の公認候補を擁立し、4月26日投票の区議選・市議選に臨みました。

結果、江戸川、品川、中野、狛江、八王子、東村山の各地域で議席を増やし、総勢42人が当選を果たしました。一方、国立市議選では、3候補とも議席に届かず次点、次々点、28位というまさかの結果、1991年以来保持し続けてきた国立ネットの議席を失うことに。また、市民の議席増に果敢に挑戦した世田谷ネットでは、現職1、新人1の2議席確保にとどまりました。

「ひとりにしない子育て・介護・支えあい分かちあう地域社会へ」を選挙スローガンに掲げ、たたかった2015統一地方選挙。右傾化する国の流れに對峙し、「人権・自由・平和」

が守られる主権者市民のまち・東京を、と呼びかけた統一地方選挙が幕を閉じました。

格差が広がり人々との関わりが希薄になる一方で、再び人と人とのつながりを持ちたい、持たなければという動きも始まっています。市民同士の連帯を基盤に、そこに暮らす市民自らがまちづくりの構想を描き、その実現に向けて知恵と力を発揮する、そういう「大事なことは、地域で市民が決める」時代を切り開くために、次なる活動へと歩を進める所存です。

■参加と自治の市民政治を前へ！

東京・生活者ネットワークは、地域の未来を志向するおおぜいの市民とともに、都内35の自治体にある地域ネット、都議、市・区議あわせて54人となったネット議員らが力を合わせ、生活都市・東京の実現をめざします。



2015年統一地方選

42人当選



東村山市議選。3期目の大塚恵美子「大人も子どももひとりにしない」、新人・白石えつ子「障がいがあってもなくても地域で共に暮らす」をスローガンに活動し、久しぶりの2議席獲得！市民の議席で支え合いのまちづくりをすすめていきます！



中野区議選。国政同様、自民公明が過半数で区長と党の意しさらに中野ネットの存続をかけた選挙でした。



狛江市議選。新人山本あき子、現職吉野よしこ当選！狛江ネット、再びの2議席獲得！選挙カーを使わず自転車で行き、政策を訴えました。6.39kmと全国で2番目に小さい、平坦な狛江だからこそできる選挙戦。温かいまなざしと「がんばって！」の声援。いろんな方と直接お話しできたことが活動の原動力になりました。



八王子市議選。現職なるみゆりと新人前田よしこが当選。2議席を取り戻した。八王子は相変わらずの開発優先のまちづくりをすすめている。「みなさんの税金の使われ方がこれでいいのですか？」という女性の立場、生活する立場からの声は説得力があり、足をとめる市民の姿があった。日頃の地道な活動がどんなに大事か、あらためて感じた。



品川区議選。ともに新人の吉田ゆみこ、田中さやか2人が当選。現職・井上八重子から新人へバトンを渡し、かつ前回なくしたもうひとつの市民の議席を復活するハードルの高い選挙でしたが、実現することができました。「子育てや介護をひとりにしない」地域福祉政策の推進、「脱被曝！子どもたちを放射能から守る」に集約される、子どもの未来に健康なまち、命・暮らしを第一義に施策展開が行なわれるまち品川の実現をめざします。



江戸川区議選。ネット設立25周年目に、初めて新人2名・伊藤ひとみと本西みづえの選挙に臨み、4年ぶりに2議席を確保することができました。運営委員の全員参加、多くのみなさんのボランティア参加。みんなの力が結集された結果です。安心・共生・自治のまちを！



武蔵野市議選。武蔵野ネット念願の複数化に向けて果敢に挑戦しました。現職西園寺みきこは議席を確保しましたが、生活者ネット初めての男性候補・桜井夏来は落選。複数化はかないませんでした。前回より得票数を約50%上積みすることができました。このことを胸に応援いただいた方々の期待に添うべく前に進みます。



文京区議選。今年1月末に生活者ネットワークを立ち上げた、あたたかい選挙でした。今回は、藤原みさこが2期目に挑戦（前回ネット推せん）ですが、ネットの知名度が低い中、地域の人たちと共にたたかって得たネットの議席です。



青梅市議選。健康上の理由で現職・本多ゆり子が立候補辞退となり、4月9日の臨時総会で急ぎよ、新人の佐藤さと子とを擁立。少ない日数での支持拡大活動で急ぎよ、新人の佐藤さと子とを擁立。結果は当選には及ばないものの、力強い通し通し。結果は当選には及ばないものの、力強い通し通し。結果は当選には及ばないものの、力強い通し通し。

生活者ネットワークは都内35の自治体にあり、それぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区を超えた東京問題・国政問題には全体で取り組んでいます。東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。